

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	橘リサイクルコミュニティセンター	評価対象年度	平成20年度
事業者名	・事業者名 財団法人川崎市リサイクル環境公社 ・代表者名 理事長 工藤 豊 ・住所 川崎市川崎区宮本町2-20	評価者	廃棄物政策担当主幹
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日	所管課	環境局生活環境部廃棄物政策担当

2. 事業実績

利用実績	19年度と比較して、再利用品展示・提供コーナーの入場者数は増えている。学習室・会議室・実践コーナーの利用者は、小学生や各区減量指導員等の主な利用者減に伴って若干減少している。古着の持込みは、市民ニーズも強いことから回収量は年々増加している。 (詳細は、別紙資料参照)
収支実績	19年度に比べ、事業収入が多少増えたことと、管理費支出を抑えたことにより収支見直しを図ることができた。 (詳細は、別紙資料参照)
サービス向上の取組	「利用者の声」の箱を設置し、利用者ニーズを捉え、施設運営に反映させるため職員が一丸となって、市民が気軽に来館できるような雰囲気作りに取り組んだ。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	利用者のニーズ等を捉えるための具体的方策を実施しているか	14	4	11.2
		利用者ニーズ等を適切に分析しているか。			
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
	事業成果	事業実施における自己評価を行っているか。 当初の事業目的を達成することができたか	8	3	4.8
(評価の理由) 地域住民、リサイクル活動市民団体及び指定管理者等で組織される橘リサイクルコミュニティセンター運営協議会を年5回開催し、施設の運営及びバザーや講習会の内容について、利用者の視点からの提案を事業内容に反映し、取組みを実施している。また、施設内に「利用者の声」の箱を設置して、利用者からの意見や要望も汲み取れるような体制を作っている。					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	11	3	6.6
		支出に見合う事業が行われているか。			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	3	3	1.8
適切な金銭管理・会計手続	指定管理経費とその他業務に係る経費を区分し、適切に管理しているか。	6	3	3.6	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) 適切な金銭管理・会計手続を行い、かつ収支計画に基づき適正に執行されていた。平成20年度は適材適所の職員配置や管理費支出の見直しを図り、効率的な執行や経費削減に努めた。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	8	3	4.8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	業務の遂行にあたって、現状分析、課題把握に取り組んでいるか。	6	3	3.6
		業務改善が必要な場合に、改善策の検討と実施が行われているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	6	3	3.6	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
(評価の理由) 家具類の展示・提供については、利用者が求めている情報を展示に反映させるとともに、利用者のニーズや、居住スタイルに合った品物を展示できるように、展示内容の見極めや検討が行われていた。子どもから大人まで幅広くリサイクルの大切さや楽しさを理解していただくため、各種講座や学習会を開催することで、ごみの減量・リサイクルの普及啓発を実践した。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	6	3	3.6
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	2	3	1.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修・会議等が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか			
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	3	2.4
		緊急時に警察や消防など関係機関と速やかに連携が図れるよう、連絡体制を構築しているか。			
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	4	3	2.4
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか			
	環境負荷の軽減	環境に配慮した調達や業務実施が行われているか	2	3	1.2
(評価の理由)日ごろから、朝の定例ミーティングで職員同士の情報共有を図るとともに、市民対応については、適宜所長から指導が行われていた。 職員を対象として、接遇(マナー)・人権・実務研修が開催され、職員のスキルアップに取り組んでいた。 申込者や教室受講者など、個人情報取扱には十分配慮し、必要最小限の収集に止め、適正に保管・管理を行っていた。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	20	3	12
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
	清掃業務	施設内の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	植栽管理	植栽等の維持管理を適切に実施しているか。			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
(評価の理由)利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、清掃等を行うとともに、利用者の安全確保を最優先とした対応を念頭に置き、日々の点検や維持管理を行った。 設備・備品等については、利用者が共通で使用するものもあるため、整備や整理整頓の徹底に努めていた。					

4. 総合評価

評価点合計	62.8	評価ランク	C
-------	------	-------	---

注) 評価点: 100点満点。評価ランク: 5段階評価

A: 90点以上 B: 80点以上90点未満 C: 60点以上80点未満 D: 40点以上60点未満 E: 40点未満

A: 特に優れている B: 優れている C: 適正である D: 改善が必要である E: 問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

施設の設置目的である資源循環型社会の構築を推進するとともに、廃棄物の再利用及び再生利用に係る活動への支援並びに廃棄物に係る市民への環境学習に関する情報発信拠点としての役割を果たせるよう利用者ニーズを捉え、反映させようとする努力は見られるものの、全体の利用者数は減少しており、新たな視点からの事業展開・実現には至らなかったといえる。
19年度の指導事項を踏まえ、適材適所の職員配置や管理費支出の見直しを行ったことや、指定管理者として適切な事業運営、効率的・効果的な運営管理が行えるよう知恵や工夫をした結果が表れていることは評価できる。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

利用者ニーズ等を捉え、より一層の事業拡大・展開が図れるよう利用しやすい環境整備や雰囲気づくりを行うとともに、今まで培ってきた地域及びリサイクル活動市民団体等との連携を今後も事業内容に反映させるため、橘リサイクルコミュニティセンター運営協議会を円滑かつ適切に運営していくことが望まれる。
また、新たな視点での廃棄物の再利用及び再生利用に係る活動への支援並びに廃棄物に係る市民への環境学習に関する情報発信拠点として、創意工夫を行い、3Rや地球温暖化対策等の意識啓発を推進していただきたい。

橘リサイクルコミュニティセンター別紙資料

橘リサイクルコミュニティセンター利用者実績

単位:人

	H20	H19	前年対比
再利用品展示・提供コーナー	8,099	7,953	146
学習室	718	918	△ 200
会議室	1,338	1,527	△ 189
実践コーナー	715	953	△ 238
合計	10,870	11,351	△ 481

	H20	H19	前年対比
家具類等出展数	484	504	△ 20
家具類入場者数	8,099	7,953	146
家具類応募者数	5,591	5,860	△ 269
平均倍率	11.6	11.6	△ 0

単位:kg

	H20	H19	前年対比
古着持込量	8,307	6,604	1,703

橘リサイクルコミュニティセンター収支決算

単位:円

	平成20年度		平成19年度	
	収入	①事業活動収入		①事業活動収入
指定管理料収入		17,504,000	指定管理料収入	17,658,000
利用料金収入		7,900	利用料金収入	7,300
その他収入		1,093,370	その他収入	898,154
②自主事業収入		130,005	②自主事業収入	106,928
合計	①+②	18,735,275	①+②	18,670,382

	平成20年度		平成19年度	
	支出	③事業活動支出	22,068,260	③事業活動支出
④自主事業費支出		64,486	④自主事業費支出	71,996
合計	③+④	22,132,746	③+④	24,695,909

平成20年度収支差額	▲ 3,397,471	平成19年度収支差額	▲ 6,025,527
------------	-------------	------------	-------------